

日薬業発第277号
令和元年11月20日

都道府県薬剤師会会長 殿

公益社団法人日本薬剤師会
会長 山本信夫

令和元年度日本薬剤師会学校薬剤師部会
くすり教育研修会の開催について（協力依頼）

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会学校薬剤師部会では、学校薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的として活動しております。その一環として、本年度も学校薬剤師等を対象に、くすり教育にテーマを絞った研修会を開催いたします。保健体育教諭、保健主事、養護教諭等、学校現場で活躍する方々から事例報告を行っていただき、参加者とのディスカッションにより学校教育におけるくすり教育の現状と課題を共有、今後のより良いくすり教育のあり方等を検討いたします（別紙実施要領参照）。

つきましては、趣旨等にご理解を賜りますとともに、貴会会員並びに学校関係者にご周知賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度 くすり教育研修会 実施要領

1. 目的：

(1) 学習指導要領の周知・徹底に向けた支援体制整備

- 1) 学習指導要領に基づいた中学校・高等学校の保健体育科における医薬品に関する教育並びに特別活動等を活用した保健指導の実施と充実に向けて情報提供を行う。
- 2) 保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の学校関係者と学校薬剤師等の医薬品の専門家が医薬品の教育に関する相互理解を深め、協調・協力し医薬品教育の実施と充実に向けた連携の在り方について協議を行う。

(2) 学校保健を巡る最近の話題への対応等

- 1) 教育現場の現状と事例等から学び、学校薬剤師の学校保健活動への寄与の在り方について協議する。
- 2) 薬物乱用防止（危険ドラッグ含）、ドーピング防止、薬害等の現代的な課題に関する教育への対応について、専門家等から学び、学校保健活動の推進について協議する。

2. 開催主体等：

主催 公益社団法人 日本薬剤師会

共催 公益財団法人 日本薬剤師研修センター

後援 公益財団法人 日本学校保健会、一般社団法人 くすりの適正使用協議会

3. 対象：保健体育教諭、保健主事、養護教諭、学校薬剤師 等

4. 主テーマ：「学校におけるくすり教育の現状と課題」

5. 開催日時・会場：

令和2年2月9日（日）13：30～16：30

全国町村会館 2階 ホール（東京都千代田区永田町 1-11-35）

有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」3番出口徒歩1分

丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩8分

※周辺には、全国都市会館、都道府県会館、全国町村議員会館など、似た名称の建物が複数ございます。会場は「全国町村会館」ですのでお間違い無いようご注意ください。

6. 講師・演題（予定）：

○基調講演：

「「ダメ、ゼッタイ」で終わらせない薬物乱用防止教育：薬剤師による
気づき・関わり・つなぎ」

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部 心理社会研究室長 嶋根卓也氏

○事例報告及びパネルディスカッション：

養護教諭、学校薬剤師 等

7. 受講料：

研修会当日、会場受付にてお支払ください。（消費税込・テキスト代含）

【学校薬剤師】日薬会員、研修センター賛助会員・・・3,000円

非会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,000円

【保健体育教諭、保健主事、養護教諭】・・・無料

8. 申込方法：

日本薬剤師会ホームページ <https://www.nichiyaku.or.jp/>

⇒ 学術大会・研修会 ⇒ 研修会 ⇒ 日薬主催研修会 ⇒ 令和元年度くすり
教育研修会 にて、令和1年12月中旬より受付予定。

【学校薬剤師の方】

「学校薬剤師 申込」ボタンから、お申込みください。

【保健体育教諭、保健主事、養護教諭の方】

「保健体育教諭、保健主事、養護教諭 申込」ボタンから、お申込みください。

9. 問い合わせ先：

| |
|--|
| 〒160-8389 東京都新宿区四谷3-3-1 四谷安田ビル7階 (公社)日本薬剤師会 業務部 学術業務課 くすり教育研修会係 TEL 03-3353-1170 FAX 03-3353-6270 |
|--|

10. その他：

- ・参加対象者は、保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の学校関係者及び学校薬剤師に従事する方とさせていただきます。
- ・受講申込みに係る個人情報、研修会の開催に必要な参加確認、連絡等に使用させていただきます。同研修会以外の目的に利用することはありません。
- ・本研修会は、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度対象研修会2単位を申請予定です。

全国町村会館 永田町からのアクセス

有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」3番出口徒歩1分



③ エントランス(正面入口)



その隣にある大理石調の建物が全国町村会館のエントランス(正面入口)です。

② 全国町村会館(西館)



出口から直進すると、ほどなく道路側に赤いポストが見えます。

① 地下鉄永田町駅 3番出口



ご来館は、永田町駅「3番出口」をご利用ください(3番出口は階段です)

令和元年度 日本薬剤師会 くすり教育研修会（予定）

日 時：令和2年2月9日（日）13：30～16：30（受付開始13時）

場 所：全国町村会館 2階 ホール（東京都千代田区永田町1-11-35）

主テーマ：「学校におけるくすり教育の現状と課題」

対 象：学校薬剤師、保健体育教諭、保健主事、養護教諭等（200名程度）

開催主体等：

主催 公益社団法人 日本薬剤師会

共催 公益財団法人 日本薬剤師研修センター

後援 公益財団法人 日本学校保健会、一般社団法人 くすりの適正使用協議会

プログラム：

司会：日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 木全勝彦

13:30～13:35 主催者挨拶

日本薬剤師会学校薬剤師部会部会長 村松章伊

13:35～14:35 基調講演（質疑応答含 60分）

「「ダメ、ゼッタイ」で終わらせない薬物乱用防止教育：薬剤師による気づき・関わり・つなぎ」

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部 心理社会研究室長 嶋根卓也先生

14:35～15:35 事例報告（各20分・60分）

座長：日本薬剤師会学校薬剤師部会部会長 村松章伊

1. 「(仮題) 薬物乱用防止教育と喫煙防止教育」(14:35～14:55)

東京薬科大学薬学部社会薬学研究室 教授 北垣邦彦先生

2. 「(仮題) 熊本県薬剤師会のアンチドーピング啓発への取り組み」

(14:55～15:15) 熊本県薬剤師会 会長 富永孝治先生

3. 「 未定 」(15:15～15:35) ○○○○

15:35～15:50 休憩（15分）

15:50～16:25 パネルディスカッション（35分）

16:25～16:30 閉会挨拶

日本薬剤師会 副会長 乾 英夫